令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	氏	名	(会	派)		答弁を求める者
1	20分		金城	勉(公明	見党)			知事 関係部長等
		質	問		要		旨	

1 知事の政治姿勢について

- (1) 那覇軍港の浦添移設問題が争点になった浦添市長選挙結果について、知事の認識を伺 う。
- (2) 那覇軍港の浦添移設について、今後の進め方を伺う。
- (3) 那覇軍港の先行返還要求の意図は何か。
- (4) 知事は、県政運営方針で在日米軍専用施設の50%以下を目指すとした。その根拠は何か伺う。
- 2 コロナ感染防止対策について
 - (1) 医師や看護師など医療人材確保の取組はどうか。
 - (2) 病床数の現状と増設計画はどうか。
 - (3) 軽症者等の隔離施設確保の取組はどうか。
 - (4) 自宅療養者への支援体制はどうか。また、パルスオキシメーターの貸与の取組はどうか。
 - (5) 発症前の陽性者を早期に発見するための簡易検査キットはどうか。
- 3 コロナ禍での経済対策について
 - (1) 飲食業など時短営業の協力金対象事業者以外の卸売業、農水物生産者等への支援に ついて伺う。
 - (2) GoToトラベル事業の県内におけるコロナ感染への影響と同事業の評価はどうか。また、 一時停止による観光関連産業への影響を受ける雇用、売上げ、赤字額等をどう把握して いるか。
 - (3) バス、タクシー等交通関連業者への支援について検討しているか。
 - (4) おきなわ彩発見キャンペーン事業、ハピ・トク沖縄クーポン事業の成果と今後の取組について何う。
 - (5) 新型コロナによる県経済への影響について、実態調査をすべきではないか。
 - (6) 文化芸術音楽関係者への支援はどうか。
 - (7) コロナ感染症対応休業支援金の利用状況と周知の取組はどうか。
 - (8) 沖縄観光の復活戦略をどう考えているか。
 - (9) 住居確保給付金の対象者の把握、制度の周知について伺う。
- 4 次期沖縄振興計画の進捗について
 - (1) これまでの5次にわたる振興計画と次期振興計画案の特徴的違いは何か。
 - (2) 全国最下位の県民所得の要因と次期振興計画での対策をどう考えているか。
 - (3) 新たな振興計画「骨子案」に計画展望値の項目があるが、どのように設定するか。
 - (4) 沖縄振興予算の県内循環率はどうか。
 - (5) 経済的事情にかかわらず希望の持てる教育環境をどうつくるか。
- 5 教育福祉関連について
 - (1) 今年の1月、部活顧問の叱責を受けた高校生が自ら命を絶った。原因究明と再発防止策

について伺う。

- (2) 少人数学級の取組について伺う。
- (3) 夜間中学設置の取組について進捗状況を伺う。
- (4) 中卒、高卒者の進路未決定者が多い。原因と対策はどうか。
- (5) 小中学校の給食費無償化について検討すべきではないか。実施した場合の予算額はどうか。
- (6) 県の給付型奨学金の対象を県外難関大学に加えて県内大学も対象にすべきではない か。
- (7) こども医療費助成事業の取組について伺う。
- 6 待機児童解消の取組について
 - (1) 待機児童ゼロの取組、進捗状況はどうか。
 - (2) 放課後児童クラブの待機状況と利用料の推移はどうか。
- 7 北部基幹病院整備事業について
 - (1) 十分なる医療サービス提供体制のための診療科設置の考え方と医療人材確保の戦略を 伺う。
 - (2) 安心して働くための職員の身分保障について、考え方を伺う。
- 8 気候非常事態宣言の取組について
- 9 選択的夫婦別性について知事の認識を伺う。
- 10沖縄市及び中部地区関連について
 - (1) 沖縄アリーナ周辺の交通事情改善の取組について、県道85号線の歩道整備はどうか。
 - (2) 南インター周辺の基地返還の交渉をすべきではないか。
 - (3) 中城湾新港地区における製造業の誘致実績と経済効果はどうか。
- 11 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	氏	名(会	派)	答	弁を求める者
2	20分	當間	盛夫(無所属	の会	:)	知事	関係部長等
		 質	問	Ī.		Ė	Î	

1 コロナ対策、支援について

- (1) 危機的状況にある沖縄経済を回復させるための「GoToキャンペーン」の早期再開の具体 策を伺う。
- (2) 雇用維持と職業訓練による質的強化について県の具体的対策を伺う。
- (3) 事業継続に向けた融資の拡大、元金支払いの猶予等の金融支援について具体策を伺う。
- (4) 持続可能な地域公共交通確保のための路線バスやタクシー等々への支援策について伺う。
- 2 新たな沖縄振興計画について
 - (1) 計画展望値の県民所得270万円、県内GDP5兆1000億円の達成状況と総点検報告書でも指摘されている「展望値」を「目標値」とする必要性について伺う。
 - (2) 振興計画のスケジュールと次年度概算要求時期との整合性について伺う。
 - (3) 脱炭素社会の移行で、環境と経済を循環させる再生エネルギー等の自立・分散型エネルギーについての具体的戦略を伺う。
 - (4) アジア戦略構想での全日空における国際貨物ハブと航空機整備施設の状況と今後の戦略を伺う。
 - (5) 離島における航空路の確保で、栗国島等への再就航予定の第一航空について、状況と 支援について伺う。
 - (6) 返還軍用地跡地利用計画は重要であるが、キャンプ・キンザーや那覇軍港と空港周辺との一体的整備等、開発に向けた具体的戦略を伺う。
- 3 県民の安全・安心の確保について
 - (1) 国が推進する「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に対する県の対応策を伺う。
 - (2) 県防災危機管理センター棟(仮称)基本計画は、警察・自衛隊・消防等の意見が反映され連携して進められているのか伺う。
 - (3) 市街地、通学路等における無電柱化の推進について県の対応策を伺う。
- 4 基地問題について
 - (1) 翁長、玉城県政において米軍の訓練や事件・事故は軽減されているのか、それとも増加していると考えるのか伺う。
 - (2) 知事の所信表明で「米軍専用施設50%」は県外移設なのか、どの施設を想定しているのか同う。
 - (3) 自衛隊との共同使用について見解を伺う。
 - (4) 松本浦添市長の当選での「那覇軍港移設」早期の協議会開催と建設促進の具体策を伺う。
- 5 我が会派の代表質問との関連について

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	B	名	(会	派)		答弁を求める者
3	20分	玉	城健一郎	邩(てぃー	・だネット)		知事 関係部長等
		質	問		要	自	

1 知事の政治姿勢について

- (1) 森元総理の発言について知事の所見を伺う。
- (2) 沖縄県における女性管理職率について伺う。また今後の計画について伺う。
- 2 HIV(エイズ)対策について
 - (1) 日本及び沖縄県におけるHIVの状況を伺う。
 - (2) エイズ発症後にHIV感染が分かる「いきなりエイズ」の割合を伺う。
 - (3) 沖縄県のHIVへの取組について伺う。
 - (4) HIV検査の実施状況について伺う。
 - (5) HIVなど性感染症を流行させないために必要なことは何か。 見解を伺う。
 - (6) 新型コロナの対応によって、保健所での無料検査が停止している。再開、もしくは保健所 での検査を医療機関に委託することはできないか。見解を伺う。
- 3 新型コロナ対策について
 - (1) 新型コロナワクチン接種について、市町村では医者や看護師の確保に苦慮している。沖縄県としてサポートできないか。見解を伺う。
 - (2) PCR検査への補助について、内容とどのような目的か伺う。
 - (3) 空港でのPCR検査について、その目的を伺う。
 - (4) 新型コロナの影響は多くの事業へ出てきている。今後の支援策について伺う。
 - (5) 新型コロナ協力金の支払いが遅れているという報道があるが、原因と現状を伺う。
 - (6) 県独自の緊急事態宣言解除の目安を伺う。
 - (7) 同緊急事態宣言のこれまでの発令の目安と解除の目安を伺う。
- 4 特定不妊治療費助成について伺う。
 - (1) これまでの実績を伺う。
 - (2) 事実婚の夫婦への助成とその手続(事実婚と法律婚においての違い)について伺う。
- 5 県職員の処遇改善について
 - (1) 新型コロナの影響による業務量の負担はどれぐらい増えたのか。新型コロナの影響による各部署の負担と残業を伺う。
 - (2) 感染症対策本部と宿泊療養施設対応への時間外手当の支払い状況と予算を伺う。
 - (3) 県立病院の看護師の欠員の現状と欠員になっている理由、その対策を伺う。
 - (4) 看護師の過重労働への対策を伺う。労務負担軽減のために看護クラークや看護補助員 の増員をしてはどうか。見解を伺う。
 - (5) 昨年度から首里城火災、豚熱、新型コロナと職員は緊急対応に追われている。次年度は 新型コロナ対策の専任の職員はいるのか伺う。
 - (6) 新型コロナで事業者は休業せざるを得ない状況に追い込まれ、雇用情勢が厳しい状況 にある。雇用調整助成金も今後どうなるか分からない中、新型コロナ対応によって増えた 業務を民間委託や緊急雇用で対応はできないか伺う。

- 6 基地行政について
 - (1) 低空飛行訓練について
 - ア 県内において至るところで米軍機の低空飛行訓練が確認されている。訓練空域も提供されている中での区域外の訓練は決して許されない。これに菅総理は「米軍による飛行訓練は日米安保条約の目的達成のために重要なもの」とお墨つきを与えた。知事の見解と今後の対応について伺う。
 - イ 低空飛行の映像解析を沖縄県で行ってはどうか。見解を伺う。
 - (2) PFOS・PFOAについて
 - ア 令和2年度有機フッ素化合物環境中残留実態調査の夏季調査の結果を受けて、県の 見解を伺う。
 - イ いまだに基地内の立入調査ができていないが、宜野湾市との連名での要請について伺 う。
 - (3) 宜野湾市における騒音について、宜野湾市が市内23自治会に聞き取り調査を行った。その結果、全ての自治体で騒音があるとのこと。県の見解を伺う。
 - (4) 普天間基地内の墓地が米軍の運用上の理由で移転されようとしている。見解を伺う。
- 7 国道における自動二輪の第2通行帯の走行について
 - (1) なぜ、沖縄県では禁止されているのか経緯と理由を伺う。また、他府県の現状を伺う。
 - (2) 自動二輪の第2通行帯の走行を認めてはどうか。見解を伺う。
- 8 学校における校則について
 - (1) 寒さ対策のための防寒着やタイツの校内着用が認められていない学校がある。その理由はなぜか伺う。
 - (2) 南国の沖縄でも寒いときはある。北国のように暖房も未配置の本県で防寒着の禁止はおかしい。 県全体での緩和を求める。 見解を伺う。
- 9 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	氏	名(会	派)		答弁を求める者
4	20分	Ü	大呂久 成券	*(沖縄	•平和	1)		知事 関係部長等
		質	問		要		自	

1 知事の政治姿勢について

- (1) 中国の海上警備を担う海警局に武器使用や外国船の強制検査権限を認めた「海警法」 が2月1日に施行された。領海警備に当たる海上保安庁関係者に緊張が走っているが、 地元の漁業関係者は中国脅威論に疲れを見せている。知事の見解と今後の対応につい て
- (2) 政府は南西諸島に配備した陸自部隊に物資を運ぶ中型と小型の輸送艦3隻を2024年に 導入する方針を固めたが、知事の見解について
- (3) 県立八重山病院隣接の暫定ヘリポート運用の現状と恒久ヘリポート設置の取組状況について
- 2 離島振興について
 - (1) 運休中の離島航空路線の再開に向けた取組状況について
 - (2) 沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業について
 - (3) 新石垣空港アクセス道路の進捗状況について
 - (4) 離島フェア2021inオンラインの実績と来年度以降の取組について
 - (5) 新過疎法の制定に伴い、現状で適用除外となる自治体数について
- 3 農林水産行政について
 - (1)「地域未来投資促進法」を活用し石垣島で予定されているゴルフ場整備計画は、予定地である農地の用途を変更する農地転用が最大の課題となっているようだが、県の見解と石垣市との今後の協議について
 - (2) 日台漁業協定取決めによる地元漁業者の影響について、現状と課題を伺う。
 - (3) 県の試験・研究機関の施設及び研究概要等について
 - (4) 県の試験・研究機関の次期沖縄振興計画の位置づけについて
- 4 教育行政について
 - (1) 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例の議案提出理由と現状について
 - (2) 教職員の働き方改革に関する取組について
- 5 我が会派の代表質問との関連について

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	,	氏	名 ((会	派)		答弁を求める者
5	20分	Ē	喜友名	智子	(てい-	・だネット	•)	知事 関係部長等
		質		問		要	旨	

1 保育行政について

- (1) 現在の保育園は制度上「家庭保育ができない」親のための施設と位置づけられている。 乳幼児期の発達や育ちをどう充実・強化するかの観点で、「保育の質」について県の考え について伺う。
- (2) 保育士の待遇改善に向けた県の取組と次年度の計画について伺う。
- (3) 沖縄県内の「養育里親」事業の取組状況について伺う。
- 2 教育行政について
 - (1) 中学2、3年生の35人学級についてかかる予算・人員計画の見通しを伺う。
 - (2) 特別支援学級の急増に対応する職員体制について伺う。
 - (3) 新型コロナ対応で始まったオンライン教育の進捗状況について伺う。
 - (4) 沖縄県の学力テスト結果と、児童生徒一人一人に合った学び支援についての現状を何 う。
- 3 家庭支援について
 - (1) 沖縄県内において、子育てが困難な家庭を支援するためにどのような制度や取組があるか伺う。
 - (2) 沖縄の保育・教育が子供たちの将来にどのような影響を与えるか、長期にわたり検証できるよう、30から40年間のスパンで大規模調査プロジェクトが必要ではないか。
- 4 新たな沖縄振興計画(骨子案)について
 - (1) 計画策定の意義にある「海洋島しょ圏」としての振興について内容を伺う。
 - (2) 新しい産業の創出について、特にサービス産業が多い経済構造の沖縄で、第1、2次産業をどう発展させるか見通しについて伺う。
 - (3) 慢性的な交通渋滞が課題の沖縄にとって必要な交通ネットワークについて、車依存社会からどう脱却するか現状と見通しを伺う。
- 5 改正種苗法などの対応について
 - (1) 種苗法改正に当たっての県の取組について伺う。
 - (2) 農業競争力強化支援法第8条第4項にある「都道府県が有する種苗の生産に関する知見の民間事業者への提供を促進すること」という内容について、公的種苗事業は引き続き必要であるとの立場から、県の見解を伺う。
 - (3) 沖縄の在来作物を守り活用するための県の取組について伺う。
 - (4) 沖縄県の試験場における研究職と現業職員の配置状況について伺う。
- 6 県外・海外事務所の活動実績について
 - (1) 沖縄県の県外事務所と海外事務所の役割を伺う。
 - (2) これまでの活動実績と、次年度の計画、必要な人員体制を伺う。
- 7 新型コロナ対策について
 - (1) ワクチン接種に向けた県の準備状況を伺う。
 - (2) 新型コロナウイルス蔓延による県内経済への影響について伺う。

- (3) 県がこれまで行ってきた経済面での支援について伺う。
- (4) 時短協力金の振込が当初予定の2週間程度から大幅に遅れている理由は何か。
- (5) 病院での看護師業務、小・中・高校の養護教員の負担が多い実態があるが、現状と今後の県の対応について伺う。
- 8「琉球歴史文化の日条例(仮称)」について
 - (1) 子供たちが琉球の歴史と文化を学ぶため、保育園・小・中・高校で関連した取組や授業の予定はあるか。
 - (2) 首里城再建と連動した取組が必要と考えるか県の考えを伺う。
 - (3) 終了した意見募集に寄せられた内容について伺う。地域ごとに意見の特徴はあるか。
 - (4) 文化と歴史を生かした観光にこの条例をどうつなげていく考えか伺う。
- 9 我が会派の代表質問との関連について

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	氏	名 (会 派)		答弁を求める者
6	20分	國	仲 昌二(て	いーだネット)		知事 関係部長等
		質	問	要	旨	

- 1 新型コロナウイルス感染症について
 - (1) 水際対策の徹底(空港でのPCR検査等)の取組について伺います。
 - (2) 宮古病院の一般外来の状況やコロナ感染症への対応など、現状について伺います。
 - (3) 離島、特に小規模離島におけるワクチン接種の取組について伺います。
 - (4) 民間で格安のPCR検査センター、移動式のPCR検査センターなどが増えていますが、その活用について伺います。
- 2 コロナ禍における経済対策について
 - (1) 時短要請協力金の対象外業種の皆さんに不満の声が広がっています。対象業種の拡充 は検討できないか伺います。
 - (2)「GoToトラベル」について、感染拡大に「影響が大きい」という意見と「影響はない」との相反する意見があります。 県の見解を伺います。
- 3 教育行政について
 - (1) 人事評価制度について この制度については学校現場から様々な意見がありますが、教育委員会としてはどのような課題があると考えていますか。
 - (2) 文部科学省の今年度補正予算について 文部科学省は今年度3次にわたり補正予算を計上していますが、県内の学校関係の予 算要求の状況について伺います。
 - (3) 伊良部高校の跡地利用について 今年度で伊良部高校は廃校になりますが、その跡地利用についてはどのように考えてい るのか伺います。
- 4 ワーケーション事業について
 - (1) 沖縄観光の強化を図るため、ワーケーション推進組織が発足するなどの取組がマスコミで紹介されています。 県としてのワーケーション促進事業について伺いたい。
- 5 宮古馬の保全について
 - (1) 宮古馬は日本在来8種のひとつで1991年に沖縄県の天然記念物に指定されていますが、保存に対する県の取組について伺います。
- 6 宮古島における農作物被害対策について
 - (1) イノシシ、クジャクの駆除について
 - ア 駆除を行う市町村への県の支援策はあるのか伺います。
 - (2) 野生鳥獣肉(ジビエ)について
 - ア 野生鳥獣肉(ジビエ)の利用推進について、市町村への県の支援策はあるのか伺います。
- 7 宮古における希少野生動植物種について
 - (1) 多良間島で新種の甲殻類が発見され「タラマメアミ」と命名されました。 県としての調査協力等について伺います。
 - (2) 伊良部島においてジュゴンのはみ跡と見られる痕跡が確認されたとの報道がありました。

県としての調査協力等について伺います。

- 8 宮古における県道の維持管理業務について
 - (1) 県道管理の「包括的維持管理業務委託」について
 - ア 事業内容について伺います。
 - イその効果、メリットについて伺います。
 - ウ 課題やデメリットについて伺います。
- 9 那覇空港での陥没について 那覇空港で防砂シートの劣化が原因で陥没が生じました。防砂シートが劣化した原因は究明されたのか伺います。
- 10 海岸漂着物等地域対策推進事業について
 - (1) 宮古島市、多良間村の事業について伺います。
- 11 我が会派の代表質問との関連について

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

/-	. (/ 4 //								
順位	時間	氏	名	(会	派)	答	弁を求める者	
7	20分	島袋	恵祐(日本	共産党》	中縄県	議団)	知事	関係部長等	
		 質	問	<u> </u>	 要	旨			

- 1 新型コロナウイルス問題について
 - (1) 保健所の体制や対応について
 - ア 保健所の業務内容と役割について問う。
 - イ 新型コロナ感染症のほかに、保健所で対応するべき感染症はどのようなものがあるか問う。
 - ウ これまで担ってこられた保健所業務に支障があってはならない。体制強化が必要と考え るが、県の取組を問う。
 - (2) 新型コロナの影響で大学や専門学校に通う学生の退学、休学者が増加している。県内の学生の状況はどうか、現状と対策を問う。
 - (3) 新型コロナで困窮している県民が交番へ相談に訪れたとき、真摯に対応し、各種窓口につなぐ体制を構築すべきだと考えるが、見解を問う。
- 2 米軍基地問題について
 - (1) 米軍機による相次ぐ低空飛行訓練等の強行は、地域住民に恐怖を与える危険な訓練で断じて許されない。 県の対応を問う。
 - (2) 米軍機の騒音被害によって県民の健康と生命が脅かされ続けている。 県による米軍機の騒音調査の概要と対応を問う。
 - (3) 米軍基地由来とされているPFAS汚染は県民に大きな不安を与え続けている。PFAS調査の概要を問う。また、基地内の立入調査に応じない米軍側の姿勢も断じて許されるものではない。米軍に対し強く立入調査等を求めるべきだと考えるが、見解を問う。
 - (4) 米軍北部訓練場跡地に大量のごみが廃棄されている問題で、ごみの回収・処理について森林管理署と沖縄防衛局が調整を行うとのことだったが、調整の進捗状況はどうか。
- 3 児童養護施設について
 - (1) 児童養護施設の役割と課題について問う。
 - (2) 県内児童養護施設の入所定員数、入所率はどうか。また、全国平均と比較してどうか問う。
- 4 泡瀬干潟のラムサール条約登録について
 - (1) 泡瀬干潟の鳥獣保護区、特別保護区指定に向けた沖縄市との協議の経過と課題について問う。
 - (2) 県は、泡瀬干潟のラムサール条約の登録を目指すべきである。見解を問う。
- 5 ジェンダー平等について
 - (1) 性の多様性宣言(仮称)を発出する目的と意義について、県の見解を問う。
 - (2) 次期振興計画の中でのジェンダーの観点はどう取り入れていくのか問う。
- 6 公園整備について
 - (1) 県総合運動公園の整備について。公園内のベンチや休憩所、運動器具等の老朽化が進んでいる。県民から早期の修繕を求める声が上がっている。対応を問う。
 - (2) 県総合運動公園内の工事について、多くの木を伐採し、工事が行われている。環境面の配慮はどのような取組がされているのか問う。

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(水)

順位	時間	氏	名(会 派)	1	答弁を求める者
8	20分	Я	照屋 大河(冲縄•平和)		知事 関係部長等
		質	問	要	旨	

1 知事の政治姿勢について

- (1) 今年は、SACO合意から25年目の節目に当たる。知事は、かねてより「SACWA(サコワ)」設置を提案し、所信表明演説では在沖米軍基地について「当面は在日米軍専用施設面積の50%以下を目指す」方針を示した。施政権返還から50年を迎えるにあたって、これまでの基地政策を見詰め直し、新たな枠組み・指針の下で基地の整理縮小を進めていく決意について伺う。
- (2) 新型コロナウイルスの感染者が県内で初確認されてから1年が経過した。行政の危機管理として迅速な判断、対応がなされていたか、取り組み体制は十分だったか、施策の実効性を高める工夫はあったか等の点について、県の自己評価を伺う。
- (3) 県は2月16日、「ウイズコロナ、アフターコロナ時代の新たな沖縄観光基本方針案」を発表した。新型コロナウイルス感染拡大で大打撃を受けた観光産業の復活に向けた基本方針案の概要、今後の取組について伺う。
- 2 辺野古新基地建設問題について
 - (1) 土砂運搬用台船「駿河」の座礁事故とサンゴ礁の破損について
 - ア サンゴの被害状況、船の部品の回収状況、周辺海域への影響等について伺う。
 - イ サンゴの保全作業や再発防止策について伺う。
 - ウ 本件の事故責任は、発注者たる沖縄防衛局、受注者たる事業者のいずれにあると考えるか、県の見解を伺う。
 - (2) 埋立変更承認申請に対する意見書について
 - ア 全1万7839件の全てが変更申請に否定的な意見だった。知事の受け止めを伺う。
 - イ 設計変更を認める環境にはないと考えるが、県の見解を伺う。
- 3 基地問題について
 - (1) 嘉手納基地、普天間基地の運用激化について

「嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会」(三連協)が嘉手納基地周辺で去る1月 13日に実施した目視調査、また沖縄防衛局が2020年の1年間、普天間飛行場周辺で 行った目視調査の結果、両基地の運用が激化し、住民生活に悪影響を及ぼしている実 態が改めて浮き彫りになった。両調査結果に対する県の受け止めを伺う。

(2) 米軍基地周辺における水質調査について

県環境保全課が昨年9月に実施した夏季水質調査で、嘉手納基地と普天間飛行場周辺から高値の有機フッ素化合物が検出された。調査結果の概要と発生源が米軍基地である蓋然性について伺う。

4 豚熱発生から1年

- (1) 1万頭を超える豚が殺処分されたが、現在の飼養頭数はどれほどか。回復状況について 伺う。
- (2) 損失補塡のための「手当金」の申請受付、支払い状況について伺う。
- (3) 経営再開した農家への支援状況について伺う。
- (4) ワクチン接種終了の目途はついたか、接種状況について伺う。
- (5) 飼育衛生管理の基準徹底や高度化などの再発防止策、再発した場合の対応体制の構

築状況について伺う。

- 5 高校生の活躍と教育行政について
 - (1) 具志川商業高校野球部の「21世紀枠」による甲子園出場が決定した。また、美里工業高校空手部が全国で唯一「夢・きぼう枠」での全国大会出場を決めた。両校生徒に知事の激励メッセージ(エール)を届けてほしい。
 - (2) 県内の高校で運動部主将を務める男子生徒が自ら命を絶った。全国でも同様の事案が相次いでおり「指導死」と呼ばれ、社会問題となっている。同事案に対する教育長の所見、当局の対応について伺う。
 - (3) 昨年6月に本島中部の小学校の女性教諭が特別支援学級児童に不適切な発言をした問題で、県内NPO法人は障害者の権利についての教育研修の実施などを求める共同声明を発表した。声明に対する県教育委員会の見解を伺う。
 - (4) 教員の多忙化解消のための働き方改革について
 - ア 教員の負担軽減のための学習指導員の配置状況や、スクールサポートスタッフの参画 状況について伺う。
 - イ 部活動指導員をはじめとした外部人材の参画状況について伺う。
- 6 我が会派の代表質問との関連について